

- 特殊教育の現状と今後の問題  
すぎなの会愛育園長  
元青島養護学校長 小杉長平

- 会津教育事務所指導主事 五十嵐 義  
相双教育事務所指導主事 佐藤 老松  
(4地区に教員2名を実技担当講師として委嘱する。)

(6) 福島県立盲学校学習指導法講習会

- ① 目的  
盲学校の教育課程に関する諸問題について研究協議し学習指導の改善に資する。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年10月14日
- ④ 会 場 福島県立盲学校平分校
- ⑤ 参加者 11名
- ⑥ 内 容  
ア、公開授業  
イ、研究協議  
ウ、講演・講師  
○ 重複障害児に対する指導上の諸問題について  
○ 重複障害児の指導上の諸問題について  
茨城県立茨城盲学校長 武藤文雄

- ⑤ 参加者 県北会場 94名  
県南会場 117名  
会津会場 112名  
浜会場 99名 計 422名

- ⑥ 内 容  
ア、講 義  
○ 心身障害児就学指導の現状と問題点  
○ 特殊学級の学級編制について  
○ 保護者との教育相談の進め方  
○ 教室における心身障害児の発見  
イ、研究協議  
○ 市町村就学指導委員会の設置・運営について  
○ 校内判別・就学指導のあり方について  
○ 心身障害児の就学指導の事例  
ウ、実 技  
○ 知能検査法等  
○ 社会能力検査、その他

(7) 特殊教育諸学校寄宿舎指導研究協議会

- ① 目的  
県立盲学校・聾学校及び養護学校の寄宿舎における児童・生徒の指導上の問題点等について研究協議して解明を図り、もって舎監及び寮母の資質の向上を図る。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和49年10月22日
- ④ 会 場 福島県立郡山養護学校
- ⑤ 参加者 40名
- ⑥ 内 容  
ア、研究協議  
○ 寄宿舎における男女交際の指導のあり方について  
○ 寄宿舎と学校及び家庭との連携のあり方について  
イ、講演・講師  
○ 障害児の能力をみつめるための一つの考え方  
宮城県整肢拓桃園長 高橋孝文

(9) 福島県立聾学校学習指導法講習会

- ① 目的  
聾学校の教育課程に関する諸問題について研究協議し学習指導の改善に資する。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年11月25日
- ④ 会 場 福島県立聾学校
- ⑤ 参加者 62名
- ⑥ 内 容  
ア、公開授業  
イ、研究協議  
○ 思考力を高めるための指導はどうしたらよいか。  
ウ、講演・講師  
○ 聾教育からみた福島県特殊教育史  
元福島県立盲学校長・聾学校長 海野昇雄

(8) 昭和50年度心身障害児判別・就学指導講習会

- ① 趣 旨  
県内において心身障害児の就学指導等に従事している者に対し、昭和50年度心身障害児就学指導研究協議会の成果を伝達するとともに、就学指導に必要な実技を研修し、その資質の向上を図り、もって心身障害児の適正な就学指導を期する。
- ② 主催 文部省・福島県教育委員会
- ③ 期日及び会場  

県北	福島市中央公民館	11月17日～18日
県南	郡山市中央公民館	11月19日～20日
会津	合同庁舎	11月25日～26日
浜	富岡町文化センター	11月4日～5日
- ④ 講 師  

高等学校教育課指導主事	中丸良彦
義務教育課指導主事	飛田昭栄
県北教育事務所指導主事	安田清吾
県中教育事務所指導主事	丹治勇

(10) 特殊教育教育課程研究発表大会

- ① 目的  
特殊教育教育課程地区別研究会及び精神薄弱教育教育課程都道府県研究会の研究成果を全国的規模において発表交換するとともに、特殊教育教育課程に関する諸問題を研究協議し、もって学習指導の改善に資する。
- ② 主催 文部省
- ③ 期 日 昭和50年12月8日～10日 3日間
- ④ 会 場 国立教育会館  
オリンピック記念青少年総合センター
- ⑤ 派遣者 視覚障害教育部会 3名  
聴覚障害教育部会 4名  
精神薄弱教育部会 6名  
肢体不自由教育部会 3名  
病弱教育部会 2名

(11) 特殊教育諸学校寮母講習会

- ① 目的  
盲学校・聾学校及び養護学校の寄宿舎において幼児、